

# 定通振会報

長野県松本筑摩高等学校

定通振興会報

平成31年(2019年)

2月20日発行 第49号

## 言葉1つの重さ

教育振興会会長 鳥羽 雅代

卒業を迎える皆さん、おめでとうございます。進学する人、就職する人とそれぞれの道を手を歩いていかれますが、ここからが新たな道のスタートです。1歩ずつ前へ進んで下さい。これから色々な事があると思います。つらい事、楽しい事。でもその1つ1つが皆さんの宝になっていくと思います。

私には2人の孫がいます。3才になる孫が今、言葉を覚えはじめました。今では大人の言った言葉を何でもまねします。そして覚えてしまいます。本人は悪い言葉とは思っていないと思いますが。

言葉というものは、時に人を喜ばせ、時には人を傷つけてしまいます。皆さんもこれから先、就職した時に、先輩達から仕事に対して色々言われるかもしれません。でもその言葉を皆さんがどう受け止めるかです。私も会社員です。パワハラだのと今は言葉1つにしても「これ、言ってもいいのかな?」と考えてしまい、すごく新入社員に言う言葉には気をつけています。何でもかんでもパワハラではないのですが、私の周りの人もかなり気にしています。

今の子ども達はよくゆとり世代といわれています。「ちょっと言うと顔に出るんだよね」と言っていた人もいます。私自身、ちょっと考えさせられる所もあります。というのは、私の子どもも、そのゆとり世代です。自分の子どもが言われているみたいですし、今の新入社員は子どもと同じ年です。家では子どもに「何やっての?」と言えますが会社では言えません。でも自分の子どもだと思って見守っています。

とにかく、体についたキズは、もちろん痛いけど、いずれは治ります。でも言葉によってついた心のキズはずっと残ります。また子どもの話になりますが、一番上の子は、中学の時、いじめによって学校へ行けなくなりました。かなりひどい言葉でのいじめでした。もう20年も前の話ですが、今でもその中学の前に行くとき体がふるえて、中に入る事ができません。それほど言葉は大切なのです。

皆さんもこれから、自分が先輩に言われた言葉は「自分の為に言ってくれているのか?」という事を見極めていかなければなりません。また、皆さんが先輩になった時に、どうやって話していくのか、どう言葉に出せばいいのか考えてもらいたいと思います。



## 今年は信州総文祭がありました

学校長 太田 道章

日頃より教育振興会会員の皆さまには、本校の教育活動に多大なるご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。はじめに今年度の活動について振り返ってみます。

8/18(土)には、保護者・生徒・職員合わせて約100名の皆様にご参加いただき、今年で4年目となる環境整備作業を行いました。生垣の剪定は1棟正面の樹木を中心に不揃いで生い茂っていたものを丁寧に整え、草刈り作業は中庭や生垣の下草をきれいに刈りました。ご参加いただいた皆様大変ありがとうございました。

8/26(日)には、平成30年度第49回くれき野祭が開催されました。前日の25日は強風のため、外の作業に遅れが出ましたが、26日の一般公開日は好天の中、保護者、卒業生、子供連れの家族など500人以上の皆さまにご来校いただきました。振興会で出店していただいた焼きそば店では、用意した420食を完売しました。多くの皆様にご参加いただき、何よりも楽しんでやっていただいたことをうれしく思います。

さて、今年の夏は第42回全国高等学校総合文化祭(2018信州総文祭)が県内各市町村で開催されました。文化系クラブの祭典が長野県で開催されるということで全国から3万人を超える生徒・教員等の皆様が信州を訪れました。本校からも写真部や美術部の生徒たちが大会に参加しました。私は写真専門部会長として、8月7日から11日までの5日間、安曇野市の豊科近代美術館・豊科公民館他を会場に開催された写真部門に参加しました。写真展には全国から選ばれた307点の作品と、県内からの91点の作品が展示され、訪れた多くの皆様から「高校生の感性のみずみずしさが伝わってきて感動した。」といった声が寄せられました。ほかにも生徒交流会で熱心に語り合い友好を深めたり、撮影会が長野コース・松本コースの2コースで行われたりしました。

各会場で運営役や案内役を務めた生徒たちが、全国から来ていただいたお客様にめいっぱい楽しんでいただこうと、誠実かつ一生懸命におもてなしをしている姿があり、他県の方からもお褒めの言葉をいただきました。この大会を通して得たものは大きく、今後のクラブ活動や文化祭などの力になっていくものと思いますし、何よりも参加したすべての生徒が高校生活の中で忘れられない思い出になったものと思います。

## A I と人間らしい生活

午前部午後部教頭 山岡 久俊

社会ではA I(人口知能)が種々の分野で取り入れられてきています。A Iとロボットを混同している人も居るかと思いますが、ロボットはプログラムなど外部情報の入力があって、それにあった働きを実行しているだけです。プログラム以外のことに関しては、対応することができないのに対し、A Iは自ら考える力が備わっている点が大きく異なります。一度作動させてしまえば、人間の手を離れても自発的に発展(成長)していくのがロボットとの違いになります。囲碁やチェスの世界においても名人に勝ったり、医療分野でも画像診断で見逃しがちな特殊な異常についても検知することが可能になってきています。無人車の自動運転システムもA Iによるものです。A Iに日々の宿泊費を決めさせ、収益を上げているホテルも報道されています。

多くの人が意識をしないで使用しているスマートフォンが最も身近なコンピューターの端末です。記憶能力だけを見ても、人の脳よりはるかに優れています。どんなに難しい漢字であろうと表記が可能ですし、初めて訪れた土地であろうと目的地に案内してくれます。このような現実をみると遠からず教育の世界にもA Iが導入され、学校に通うこと無く、自宅でコンピューターのスイッチを入れれば出席となり、画面を見ながらその子にあった学習内容が展開され、出欠管理・成績管理もA Iが行う時代が到来しそうです。将来、教員という職業が無くなるのではと危惧していました。

先日、A Iにより将来無くなる職から教員が外されている番組を目にしました。コミュニケーションを必要とすることや前例のない問題にどう対応していくか、多分野にわたる諸問題を総合的にどう対応していくか等はA Iが不得手とする分野だそうです。これからの人に求められることは、意志決定のための考える力を高めていくことだという記事も目にしました。新学習指導要領でも知識や技能の習得だけでなく、思考力・判断力・表現力等の習得も謳われ、道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体の育成を目指しています。

今後の社会ではA Iを無視することはできないと思われます。これから求められるのは、A Iを利用しながら、人間らしい生活とは何かを考えていく時代となりそうです。

## 感謝

教育振興会副会長 上川 実千代

今年度、教育振興会で副会長を務めさせていただきました上川です。力不足ではありましたが何とか一年やってこれたのも、会長をはじめ先生方、保護者の皆様のお力添えがあったからこそだと思います。

いくつかの研修会に参加させて頂き、子育てに限らず色々なことを学ばせて頂きました。

子供達の成長を間近でみる事ができたように思います。

くれき野祭では、家族の体調不良のため出店のお手伝いに行かれず、ご迷惑をおかけしてしまい、すみませんでした。それが心残りではありません。

教育振興会活動に関わって下さった全ての方へ感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に1年間お世話になりました。

ありがとうございました。

◎卒業するみなさん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

松本筑摩高校で奇跡のように出会えた先生方や仲間たちと共に学び、笑いあった日も、ひたむきに励んだ部活動も、そして涙を流した日もこれからの人生の糧となる事でしょう。

お世話になった先生方、仲間、保護者への感謝の気持ちを忘れず、前進して下さい。

そして、この人がいて良かったと思われる「人財」へと成長して下さい。

## 大丈夫だよ

教育振興会副会長 金山 早苗

「大丈夫だよ」…いつも私を励ましてくれる人がいました。その人は大切なママ友。子どもの参観日や音楽会、運動会はいつも隣で一緒でした。子育ての悩みを相談すると「大丈夫、あなたはよくやっているから」と励まし勇気づけてくれました。

お互いの子どもが高校生になり日々の忙しさにかまけて連絡を取らなくなったある日、突然彼女の携帯から連絡がありました。電話口の声は娘さん。「闘病中だった母が亡くなりました」と。

現実を受けとめられぬまま冷たくなった彼女と対面しました。友を失った喪失感と彼女に対して何もできなかった無力感だけが残りました。彼女が病に苦しみ家族を残して逝かなければならなかった気持ちはどれほどのものだったのでしょうか。

いつでも会えると思っていた友には会えなくなりました。子育てが一段落したら旅行をしようと約束したこともかなわなくなりました。想いをめぐらすたびに悲しみも増していきました。それでも無情にも時は流れ、私も日々の生活に流されて「今」を生きています。

季節は巡り春になれば、一緒にお花見をした薄川沿いの桜が咲き始めます。彼女と穏やかにすごした幸せな時間は私の心の中に大切な宝物として深く刻まれています。

「大丈夫だよ」…そうやって彼女から励まされ、勇気もらい続けた私は今度は別の誰かに向けて声をかけたいと思います。

「大丈夫だよ、だから自信を持って。」



## 保護者の活動

### 草木の手入れ

教育振興会施設委員長 小穴 俊明

環境整備作業も今年で4年目。今年は学校の行事も色々あり、日程調整においても先生方にご配慮いただきました。

今回の作業は作業範囲を絞り込み、第一棟の南側の垣根や植込みに限定して作業させて頂くことになりました。今回も大勢の保護者にご参加いただき、生徒・先生方も含め一丸となり作業を行いました。やはり、4年目ともなると作業の手順を理解されている保護者の方も多く、説明後は直ぐに道具を取り、作業に取り掛かる方が多く見受けられました。昨年も同じ所の作業していた事もあり、今年は更によりキレイに丁寧に雑草を取り除いたり、植込みを刈り込んだりと作業を進めて頂きました。

くれき野祭を迎えるにあたっての環境整備作業も年々その成果が見えてきたのではないかと思います。

この作業も1人では何もできません。しかし多くの保護者の方、校長先生をはじめ諸先生方、そして生徒達と、みなさんの学校を思う気持ちがひとつになり、その成果だと思います。

継続は力なり…続けていくことの大切さを感じます。

暑い中、作業に参加して頂きました全ての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。まだまだこの作業は続けていきたいと思しますので、その際には多くの方のご参加をお待ちしております。



### 活気あるくれき野祭

教育振興会教養委員長 望月 仁美

教育振興会教養委員会では、今年度もくれき野祭での焼きそば屋台の出店をさせていただきました。私自身、今まで2年間の経験はあるものの、委員長として活動がスタートした頃は不安もありましたが、先生方をはじめ、焼きそばに携わってくださった委員の皆さんのご協力により、事前打ち合わせ会など準備の段階からスムーズに進めることができました。

当日は天候にも恵まれ、暑い中での作業となりました。今年は昨年より少ない人数での出店でしたが、経験者を中心に分担して作業を進めていただきました。交代で420食分の調理を担当してくれた3人のお父さん達をはじめ、食材の準備、パック詰め、販売でも、昨年までのやり方を元に更にそれぞれが工夫を凝らしたり、あまりの暑さに手が空いた時に打ち水をしてくださるなど、積極的に動く姿は皆さん頼もしい限りで、完売までとても活気のある、あっという間の時間でした。作業の合間には交代で発表や展示を見に行ったり、保護者同士で情報交換ができるのも、毎年の楽しみの一つでした。

準備から片付けまで手際よく進めていただき、ケガもなく無事成功できましたのも、先生方や委員の皆さんをはじめ、関わっていただいた全ての皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

来年度も多くの方に参加していただき、くれき野祭を盛り上げていただけましたら幸いです。



## ★★保護者の課外活動★★

保護者が気軽に投稿できるコーナーを作ることに  
なり、担当になりました2F廣田と申します。仕事以  
外に楽しんで取り組んでいることなら、比較的書き  
やすいのではないかと思います「保護者の課外活動」と  
いうコーナーを企画しました。運動部系、文化部系、  
地区役員の仕事やボランティア活動、皆さんの課外  
活動、どうぞお気軽に寄稿お願いいたします。

### 【私の課外活動は社会人演劇部】

廣田 謙一

演劇にかぶれてもう25年になります。どこかの劇  
団に所属するのではなく、自分で劇団を作り劇団員  
を集め、お芝居を作ってきました。全員が仕事を持っ  
て、放課後(仕事終了後)稽古場に集まってくる、い  
わば社会人演劇部って感じでしょうか? ただ、公  
演は入場料を頂き興行をしていますので、サークル  
ではないですね。自分たちの楽しみだけではなく、お  
客様に観ていただくために活動しています。

劇団名は「幻想劇場◎経帷子(きょうかたびら)」。  
現在、劇団員8名で毎年1~2回公演。特に秋に行  
われる、まつもと演劇祭には第1回から参加し、今年

第23回まで連続出演しています。私は、役者で舞台  
にも立ちますが、どちらかという裏方で、戯曲を書  
き演出をしています。本読みから立ち稽古、照明や  
音響を決めて、芝居を仕上げていくのはとても時間  
がかかるのですが、仕上がったときのアドレナリン  
量は半端なく、快感以外の何ものでもありません。皆  
さんもいかがでしょうか?

劇団運営は楽しいことばかりでもなく、団員同士の  
ケンカの仲裁や、男女関係のもつれ等々、人間関係  
問題解決も座長の仕事。そんなトラブルも乗り越え、  
とにかく続けてきました。おかげさまで、今では「身  
内以外の」劇団のファンもつき、県外からも私たちの  
芝居を観に来る方もいらっしゃいます。

本校2年の息子は小学生時代、公演前の劇場によ  
く遊びに来てましたが、今は見向きもしません(笑)。  
そんなことはお構いなく、親のはびのび好きなことを  
やっております。家内も別の演劇団体「劇団天の夕顔」  
の代表で、演  
劇活動は夫婦  
のライフワー  
クです。



## 生徒の活動

### 初の試み 一大成功

#### 「くれき野祭通信制文化発表会」

通信制生徒会長 山下 彩佳

10月21・22日に今年から新しく「くれきの祭通  
信制文化発表会」を行いました。

生徒会では生徒同士の交流を深められたらと、  
6時間目の時間を使い、クイズ形式のビンゴを行  
いました。問題をグループ内で考える事で文化祭  
以後も校内で交流し、友人作りにもなるのではと  
考えました。通常のビンゴと違い、すぐにビンゴ  
の人が出ないので多くのチームがクイズに挑戦で  
き交流できたのではと思います。来年度もその年  
の生徒会の活動目標に沿って交流できる時間にな

ればと思います。

三浦久さんのトークコンサートでは歌詞の風景  
が浮かぶような素敵な音楽を聴かせていただけま  
した。短い時間でしたが色々な事を考えさせられ  
るととても良い時間でした。

昨年同様に、各地区の地区研究発表もありまし  
た。どの地区も地区ハイクで学んだ事を短い時間  
の中でパワーポイントを使って分かりやすくまと  
めていました。クイズや音を使っている地区もあ  
り、他の地区に興味を湧きました。

また、文化祭の制作として「通信希望の木」を  
生徒、先生方に協力いただき作成しました。葉の  
裏に今の自分の目標を書く事で目標を再認識でき  
たと思います。

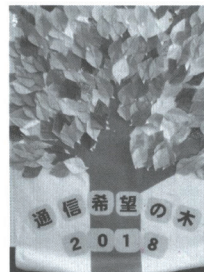
今年度は初めてにもかかわらず「よかった」と  
いう声を多くかけていただけました。来年度は多  
くの生徒が参加し、今年よりも良い文化祭になる  
ことを願います。



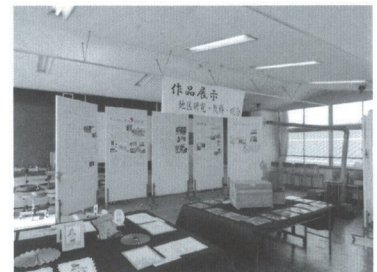
生徒会企画



三浦久さんトークライブ



通信希望の木



作品展示

## 1年間を振り返って

### 卓球部 高橋 由伸

私は、この1年間を振り返ってとても良い経験ができた1年だったと思います。

卓球部は昨年まで三人で活動してきましたが、4月に入って一年生が三人入部してくれたので今までよりも大勢で練習できるようになりました。練習内容もより充実したものになり、週二回の活動をする事ができました。六月に入りこのチームで初めての大会に挑戦しました。少し緊張もありましたが、今までやってきたことを十分に発揮することができ、県大会で第三位になることができました。この大会で目標にしていた優勝することは残念ながらできませんでしたが力を発揮できたので良かったと思います。

今年で僕らは引退になりますが、九月に新しい部員の子が入ってきてくれたのでまた新しく目標を立て、切磋琢磨していってくれたらと思います。

中学・高校で長い間卓球に取り組んできましたが、もう心残りはないと思っています。後輩達に教えられることを教えて、人生の次のステップを歩んでいこうと思います。



## 剣道部の一年を振り返って

### 剣道部 牛山 翔太

私は剣道部のこの一年間を振り返ってみて、とてもいい経験ができたと思います。剣道部は昨年まで男女合せて5人いましたが、いろいろ諸事情で辞めて、とうとう私一人になりました。でも今年4年次の金山先輩が入部してくださり、部員二人となりました。目標の3人にはなりませんでしたが、ここで気持ちが止まっても先には進めないで、私は全国大会を目指して頑張る決意をしました。

県大会に出場し3位になり全国大会となりました。約1ヵ月の練習期間を経て、8月6日の日本武道館での全国大会になりました。結果は、個人戦は一回戦

負け、長野県チームは予選リーグで一勝一敗でした。秋には新潟での北信越大会に出場しました。約2ヵ月間練習し、上田千曲高校の選手2人と団体を組み戦いました。個人戦は二回戦敗退、団体戦は北信越準優勝となりました。一歩ずつ前進です。

来年は、松本筑摩高校として団体で全国大会に行きたいです。剣道の初心者大歓迎です。



## 1年間を振り返って

### 野球部 古田 恭琉

野球部の部長として、今年1年間の感想を上げると、一言で言って大変でした。前部長で生徒会長でもあった米山先輩から野球部の部長を任せられ、最初は、「俺でいいのか?」という気持ちが強かったのですが、周りの協力もあり、今では良い経験ができた事に喜びを感じています。

野球部の成績を見ると、今年も、全国大会に出場する事ができなかった。昨年の悔しい気持ちをバネに、一生懸命練習してきたが、新潟の壁にはねかえされてしまった。今年は、新入部員が3名いて、皆野球経験者という事もあり、即戦力として期待していた。しかし、なかなかチームとして機能せず、苦

い思いをした。来年こそは、全国に出場したいです。

それでも、今年最後の大会となった北信越大会では、有終の美を飾れた。天候の関係で、富山代表との一試合しかやれなかったが、見事勝利を収め、3連覇する事ができた。これからも、チームの団結力を武器に、来年は大会で優勝できるような強いチームを作れるように頑張っていきたいです。



## 一年間を振り返って

### 写真部 金山 祐典

写真部の今年一年を振り返って一番印象に残ったのは全国総合文化祭です。

六月に係分担当が決まり、部長の私はバスの中で長野県について紹介することになりました。

七月の第二回全体会を経て八月にいよいよ全国総合文化祭が開催されました。

私は撮影会のバスに同乗し、全国からきた写真部の皆さんにバスのコース移動中の紹介をしました。長野市に着いてからは、ひまわり公園でスタンプラリーの受付をしましたが、私が受付している間は誰も来ませんでした。撮影会終了後、長野駅前前のバス乗り場で、参加者に集合してもらい、松本まで帰ってきました。とてもいい思い出になったと部員も思っています。

全国総合文化祭が終わった後十一月には長野県高校写真展が行われました。交流会では、他校の写真部員

が撮った写真を審査員の先生に講評していただき、とても参考になりました。

毎年の行事で、他校との交流を深めたり、講師の方が、写真の一枚一枚丁寧に説明してくれたりアドバイスをしていただけるので、とても勉強になります。展示が決まらないと参加できないので、来年もぜひ展示を決め参加してほしいと思います。私は全国総合文化祭のスタッフとして仕事をするを通じたコミュニケーション能力も成長できた気がします。この経験を生かしてこれから頑張っていきたいと思っています。

忙しい一年でしたが、次期部長も私と同じように頑張してほしいです。



## 夜間部のマンガ・イラスト部

### マンガ・イラスト部 久保田 紫

夜間部とマンガ・イラスト部に入り、もう四年。

部長として、今年度のまとめと紹介をさせていただきます。

まず、今年のくれき野祭はレジンのキーホルダーを配り、体験コーナーをやろうということになりました。その準備で日々の部活時間は過ぎていきました。もちろん絵の展示もするつもりだったので、絵を描きながらレジンを作る毎日でした。失敗も多く、多忙でしたが楽しく充実していました。そのかいあって文化祭は大成功だったと思っています。

さて、ここからは話を変えて、夜間部のマンガ・イラスト部について紹介します。一番日はなんといっても仲が良いところです。先輩、後輩、関係なく過ごせ

るところが一番良いところだと私は思っています。

二番目は自由な雰囲気のあるところです。例えば絵を描くよりも小説をかくことが得意な人や、おしゃべりが得意だったりする人もいます。今後はもっと小物作りをみんなでやっという話もあがっています。

最後になりますが、マンガ・イラスト部は本当に楽しいところです。卒業するのが名残り惜しいほどです。部活を続けられたことに感謝の気持ちを送ります。ありがとうございました。



## 平成30年度 定通体育大会結果

### 全国高等学校定時制通信制体育大会

- 陸上  
東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場  
(8月9日～12日)  
男子5000m予選 宇都宮拓磨 22分42秒85
- 卓球  
東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場内屋  
内球技場(8月7日～9日)  
女子団体 1回戦敗退  
女子個人 久保田紫 2回戦敗退
- ソフトテニス  
千葉県・サニーインむかいテニスコート  
(8月8日～10日)  
男子個人 鈴木伸弥・宮島龍生 1回戦敗退
- 剣道  
東京都・日本武道館(8月6日)  
男子団体 長野県選抜(牛山翔太・金山祐典)  
予選リーグ敗退  
男子個人 牛山翔太 1回戦敗退  
金山祐典 1回戦敗退
- バスケットボール  
東京都・駒沢オリンピック公園総合運動場内屋  
内球技場(7月31日～8日4日)  
男子 1回戦敗退
- サッカー  
静岡県・清水ナショナルトレーニングセンター  
他(7月27日～31日)  
ベスト8  
1回戦 1-0 武蔵野星城(埼玉)  
2回戦 3-0 四日市工業(三重)  
準々決勝 0-5 世田谷泉(東京)

- バドミントン  
神奈川県・小田原アリーナ(8月16日～19日)  
男子団体 長野県選抜(奥原和真) 3回戦敗退  
女子団体 長野県選抜(上條楓果) 2回戦敗退

### 北信越高等学校定時制通信制総合体育大会

- 新潟県新潟市(10月20日～21日)
- 軟式野球  
優勝  
決勝 9-3 富山県選抜
- サッカー  
優勝  
決勝 1-0 新潟県選抜
- バスケットボール  
男子 4位
- バドミントン  
男子団体 長野県選抜(奥原和真) 優勝  
女子団体 長野県選抜(上條楓果・塩原瑠華)  
優勝
- 剣道  
男女混成団体 長野県選抜(牛山翔太) 2位  
男子個人 牛山翔太 2回戦敗退

### 中信高等学校秋季定時制通信制大会

- 松本筑摩高校(11月3日)
- バドミントン  
男子個人Aグループ 河内翔夢 優勝  
男子個人Bグループ 山本海斗 優勝  
女子個人 上條楓果 優勝

## 平成30年度 文化部活動成果

- 美術部  
第40回長野県高等学校美術展選抜作品  
「奇々怪界」  
平林亜望
- 囲碁将棋同好会  
長野県高等学校新人将棋選手権大会  
B級  
廣田翔 6位入賞 (5勝1敗) (56人中)  
小島遼太郎 26位 (3勝3敗) (56人中)  
水野叶 31位 (3勝3敗) (56人中)



「奇々怪界」  
平林亜望